

重点目標4

施策の方向性	具体的施策	平成27年度に実施した主な施策	担当課
<p>仕事と子育てを両立するための支援策の充実</p> <p>1</p>	<p>保育サービスの充実</p>	<p>○保育所の施設整備 【内容】施設整備を行い、定員増を図る。 【実施園数】7園の新設・増築</p> <p>○保育所の待機児童の解消 【内容】保育所等の定員増、定員の弾力化による受入児童数の拡大。 【定員】14, 247人（平成28年3月）（対前年比）460人増</p> <p>○地域子ども・子育て支援事業の推進 【内容】①延長保育実施園の拡大 ②一般型一時預かり実施園の拡大 【実施園数】（平成28年3月現在／（対前年比））①94園／4園増 ②63園／1園増</p> <p>子ども・子育て支援に関する施策の周知</p>	<p>こども園推進課</p> <p>こども園推進課 保育・幼児教育課 就園管理課</p> <p>保育・幼児教育課</p> <p>こども企画総務課</p> <p>こども園推進課</p>
	<p>放課後児童対策の充実</p>	<p>小規模保育事業所設置促進のため、開園前準備のため必要な期間について、賃借料等を補助する。 【実施園数】2園</p>	<p>地域子育て支援課</p>
	<p>地域の子育て支援体制の充実</p>	<p>○放課後児童健全育成事業 【内容】仕事等で保護者が昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対して、適切な遊びと生活の場を与える。 【クラス数】平成27年度末 90クラス</p> <p>○地域子育て支援センター 【内容】育児不安などについての相談・指導（面接・電話）、育児通信の発行、園庭の開放、育児講座、その他各保育園の特色を生かした事業を行い、子育てを支援する。 【設置数】公立3センター、私立18センター</p>	<p>地域子育て支援課</p> <p>地域子育て支援課</p>
		<p>○児童館 【内容】児童福祉法に基づく児童厚生施設として児童に健全な遊びを与え、健康の増進と豊かな情操の育成を図る。 【設置数】直営9館、指定管理者へ委託14館（社会福祉協議会9館、ふれあい公社5館）</p>	<p>地域子育て支援課</p>
		<p>○子育て広場（12カ所）の開設 【内容】子育てに関する学習・交流・ふれあいの場として設置し、子育ての悩みの解消や子育て仲間づくりを図る。</p>	<p>地域子育て支援課</p>
		<p>幼保連携型認定こども園の整備などを通じて、就学前教育・保育と小学校以降の学校教育との円滑な接続を図る。</p>	<p>こども園推進課</p>
		<p>公立幼稚園、公立保育園を幼保連携型認定こども園として整備。 平成28年4月1日 1園開園</p>	<p>こども園推進課</p>

重点目標4

施策の方向性	具体的施策	担当課
1 仕事と子育てを 両立するための 支援策の充実	<p>地域の子育て支援体制の充実</p> <p>子育てに関する相談支援体制の充実</p> <p>ひとり親家庭に対する相談窓口の充実</p> <p>育児休業等の制度の定着促進</p> <p>介護に関する相談体制の充実</p>	<p>平成27年度に実施した主な施策</p> <p>〇のひのひ親子広場 【内容】市立幼稚園・認定こども園の施設や機能を活用し、子育て支援を実施する。①未就園児の保育活動 ②園庭・園舎の開放 ③子育て相談 ④その他 実施園の行事、子育てサークルとの連携、子育て情報の提供などを行う。</p> <p>〇ファミリーサポート事業 【内容】育児の相互援助活動による、働く人の仕事と家庭の両立、安心して働くことができる環境づくりを図る。</p> <p>〇シルバー世代産前産後応援事業 【内容】家事・育児援助を必要とする産前・産後の世帯を対象とした子育て支援事業で、60歳以上のシルバー世代の支援者を派遣し、家事や育児を支援する。</p> <p>〇子育てパパ・フレバ応援事業 【内容】男性の育児・家事参加に関する意識の高揚を図るため、育児や家事に関する知識や具体的な技術の習得できる研修を実施する。</p> <p>〇子育てサロン開設 【内容】公民館保育ボランティアが中心となって、子育てに関する学習・交流の場を開設 【実績】25公民館 27講座。延べ10,989人参加。</p> <p>〇地域こども相談センターの運営 【内容】正職員13名、家庭・児童相談員13人（女性相談員兼務）を各福祉事務所へ配置し、家庭や子育てに関する相談・支援業務を行う。 【家庭児童相談】1,082件 内、養護相談 1,028件</p> <p>〇「ひとり親家庭のしおり」配布 【内容】ひとり親家庭を対象とした施策をまとめた冊子を児童扶養手当申請窓口等で配布</p> <p>〇地域子ども相談センターでの相談 【内容】母子・父子自立支援員8名（各福祉事務所及びこども福祉課）を配置し、ひとり親家庭及び寡婦からの相談に応じる。 【実績】相談件数 6,970件</p> <p>〇事業者への出前講座の実施（再掲）</p> <p>〇育児休業制度の実施 【目的】育児休業制度により、男性の育児休業の促進を図る。 【対象】市職員 【実績】取得人数2人（平成27年度に取得した男性職員（市長事務部局））</p> <p>必要に応じた介護サービスの利用により、介護負担の軽減を図るため、パンフレットやホームページにて情報提供を行う。</p>
2 仕事と介護を両 立するための支 援策の充実	<p>介護に関する相談体制の充実</p>	<p>保育・幼児教育課</p> <p>地域子育て支援課</p> <p>地域子育て支援課</p> <p>地域子育て支援課</p> <p>公民館</p> <p>こども福祉課</p> <p>こども福祉課</p> <p>こども福祉課</p> <p>女性が輝くまちづくり推進課 (さんかく岡山)・人権推進課</p> <p>人事課</p> <p>介護保険課</p>

重点目標4

施策の方向性		具体的施策	担当課	
2	仕事と介護を両立するための支援策の充実	介護に関する相談体制の充実	平成27年度に実施した主な施策 ○地域包括支援センターを中心に高齢者の生活支援に努めた。 【内容】地域で暮らす高齢者を介護・保健・医療・福祉などの様々な面から総合的に支援するもの。 【事業実績】①パンフレット増刷：18,000部 ②介護予防教室の実施：135回/延べ参加人数2,554人 ③虐待の対応：106件 高齢者の相談：30,447人	高齢者福祉課
		介護休業等の制度の定着促進	○事業者への出前講座の実施（再掲）	女性が輝くまちづくり推進課 （さんかく岡山）
3	男性にとつての男女共同参画の推進	地域の介護支援体制の充実	○家族介護教室の開催 【内容】高齢者を在宅で介護している家族等に対し、介護方法、介護サービス等に関する情報、介護者自身の健康づくり等の知識や技術を提供するための家族介護教室を実施。介護している家族の身体的及び精神的負担の軽減を図る。 【事業実績】29回/参加人数514人	高齢者福祉課
		男性の家事や子育てへの参加の支援・促進	○子育て休暇の実施 【目的】市職員の特別休暇制度（子育て休暇）により、男性の育児休暇の促進を図る。 【対象】市職員 【実績】取得人数102人（平成27年度に取得した男性職員（市長事務部局）） ○育児のための早出遅出出勤制度 【目的】育児・介護にかかる負担を軽減させるため、1日の勤務時間の長さを変えることなく、始業・終業の時刻を繰り上げ又は繰り下げたの勤務を可能とする。 【対象】市職員 【実績】取得人数3人（平成27年度に取得した男性職員（市長事務部局）） ○部分休業 【目的】育児・介護にかかる負担を軽減させるため、1日の勤務時間のうち一部（2時間以内）について勤務しないことができる。 【対象】市職員 【実績】取得人数0人（平成27年度に取得した男性職員（市長事務部局）） ○育児時間 【目的】市職員の特別休暇制度（育児時間）により、育児にかかる職員の負担の軽減を図る。 【対象】市職員 【実績】取得人数2人（平成27年度に取得した男性職員（市長事務部局）） ○育児短時間勤務制度 【目的】育児と仕事の両立を容易にするため、職員が完全に職務を離れることなく長期に育児のための短時間勤務を可能とするもの。 【対象】市職員 【実績】取得人数0人（平成27年度に取得した男性職員（市長事務部局）） ○公民館主催講座の開催 【内容】男性の家事や育児参加を促すことにつながる講座を開催 【実績】6公民館 8講座。480人参加。 ○市内企業紹介事業（再掲） ○さんかくカレッジ基礎コースの実施（再掲） ○「さんかく岡山」主催事業の実施（再掲）	人事課 人事課 人事課 人事課 人事課 公民館 女性が輝くまちづくり推進課 女性が輝くまちづくり推進課 （さんかく岡山）

重点目標4

施策の方向性	具体的施策	平成27年度に実施した主な施策	担当課
3 男性にとつての 男女共同参画の 推進	男性の家事や子育てへの参加の支援 ・促進	<p>○男性のための料理講習会 【内容】望ましい食習慣や知識の普及、生活習慣の改善、健康増進・健康な地域づくり 【対象】健康づくりに関心のある地域の男性 【場所/実績】各地区公民館等/83地区、延べ1737人</p> <p>○介護休暇 【目的】負傷、疾病又は老齢により2週間以上にわたり日常生活を営むのに支障があるものの介護をするため、勤務しないことが相当であると認められる場合における休暇。 【対象】市職員 【実績】取得人数1人（平成27年度に取得した男性職員（市長事務部局））</p> <p>○短期介護休暇 【目的】負傷、疾病又は老齢により2週間以上にわたり日常生活を営むのに支障があるものの介護をするため、1暦年につき5日（要介護者が2名以上の場合10日）を超えない範囲内で必要と認められる場合における休暇。 【対象】市職員 【実績】取得人数20人（平成27年度に取得した男性職員（市長事務部局））</p> <p>○さんかくカレッジ基礎コースの実施（再掲）</p>	健康づくり課
3	男性の介護への参加の支援	<p>○公民館主催講座の開催 【内容】男性の介護に関する講座の実施 【実績】3公民館 3講座。80人参加。</p> <p>○公民館主催講座の開催 【内容】地域ボランティアを育成するための講座を開催 【実績】11公民館 13講座。1,067人参加。</p> <p>○学校支援ボランティア 【内容】地域の人材や保護者が趣味や特技を生かし、学校教育を支援するために予め登録し、ボランティアとして活動する。 【実績】一般登録者 5,445人 （男性1,989人・女性3,456人）(H28.3末)</p> <p>○子ども会等の団体への支援 【内容・実績】 ①地域少年団体活動を支援するため補助金を交付/子ども会ほかボーイ・ガールスカウト等12団体 ②子ども会育成役員・指導者の研修会の開催/12回 ③子どものリーダー養成のための研修会の開催（各1回）/インリーダークン研修会/ジュニアリーダー研修会</p> <p>○「さんかく岡山」市民協働事業 【内容/実施日/場所/参加者数】①市企画分「つながろうプロジェクト〜歌と香りでつながろう〜」/9月7日/さんかく岡山/14人 ②市民団体提案分「つながろうプロジェクト〜踊ってつながろう古代フラ教室」/11月11日、1月13日/さんかく岡山/36人</p>	人事課
4 地域活動への参 画の促進	地域活動に参加しやすくなるための支援	<p>○公民館 公民館</p> <p>○生涯学習課 生涯学習課</p> <p>○地域子育て支援課 地域子育て支援課</p>	女性活躍くまろづくり推進課 （さんかく岡山）

重点目標5

施策の方向性	具体的施策	平成27年度に実施した主な施策	担当課
性と生殖の健康と権利（リプロダクティブ・ヘルス/ライツ）に関する理解の促進	女性の健康問題についての講座	○公民館主催講座の開催 【内容】生涯にわたる女性の健康についての講座を開催。 【実績】2公民館 2講座。延べ31人参加。	公民館
	学校における性教育の充実	○思春期保健対策モデル事業（いのちを育む授業） 【内容】思春期の子どもが乳児と接することで、生命・性の尊さ、子育ての大切さを学ぶ。3回の授業（1回目：乳児の発達・接し方について事前学習 2回目：乳児・保護者とのふれあい体験 3回目：助産師による講話）を授業時間に位置づけて実施 【対象】中学校3年生/実施校9校 延べ5724人（生徒、親子ボランティア546組）	健康づくり課 保健体育課
		○教職員を対象とした性と感染症に関する研修会の実施	保健課
		○岡山市学校保健会保健部会研修会等で指導 【内容】性に関する指導について、指導上の注意事項を説明。 【対象/実績】教職員 180人	保健体育課
		○性に関する指導状況調査 【内容】体育、特別活動、総合的な学習の時間、道徳、その他教科における性教育実施時間数および指導内容を調査 【対象/時期】全小中学校/28年3月 【平均指導時間/年間】小学校1.6時間 中学校10.2時間 【個別相談平均実施回数】小学校2.05回 中学校9.1回	保健体育課
	性に関する学習機会の充実	○エイズ・性感染症・性教育出前講座 【内容】専門的な講師を招くことにより、エイズ・性感染症（STD）・性に関する正しい知識の普及を図り、自分の体や命を大切にし、“自分の体は自分で守る”意識と態度を身につけさせる。 【対象】市内小・中・高校生 【実績】76回15,716人（内訳）小学校16回、中学校28回、高等学校19回、専門学校3回、大学4回、特別支援学校6回	保健課 保健体育課
		○性と感染症に関する研修会 【内容】講演会「誕生学スクールプログラムとは？～自尊心を高める包括的性教育」 「10代の性の健康支援と性教育」 【対象】岡山市立小中学校長、保健体育科教諭、養護教諭、その他一般教員/43人 【実施日/場所】3月10日/岡山ふれあいセンター	保健課 保健体育課
		市民向け人権啓発講座でLGBTについて取り上げた。 【内容】ゲイの青年の葛藤を扱った映画の上映と、監督のトークを実施した。	人権推進課

重点目標5

施策の方向性	具体的施策	平成27年度に実施した主な施策	担当課
生涯を通じた健康づくりに対する支援	相談体制の充実	<p>○思春期相談電話 【内容】思春期特有の健康問題に関する相談に応じて適切な保健指導を行うことにより、健康の保持増進と性意識の健全育成を図る 【対象】思春期の子ども及びその保護者（毎火、木に専門電話で実施）/男性294件、女性16件</p>	健康づくりの課
	健康づくりのための知識の普及啓発	<p>○公民館・地区組織と連携した継続的・体験型の健康教室やウォーキング大会等【目的】生活習慣の改善・生活習慣病の予防・健康の増進（運動を含む）【対象】健康づくりに関心のある人等【場所/実績】各保健センター・各地区公民館等/9,921人②ウォーキング大会等153回/31,749人</p>	健康づくりの課
	食育の推進	<p>○「さんかく岡山」市民協働事業 【内容/実施日/場所/参加者数】①講演会「男女共同参画とスポーツ～21世紀の財産は「健康」と「良き友」～」/6月20日/さんかく岡山/55人</p> <p>○食に関する指導状況調査 【内容】教科・特別活動における食に関する指導に際しては、食育実践を調査した。 【対象/時期】小中学校/H28年3月 【実績】 (1)栄養教諭・学校栄養職員による教科別実施状況：121校/127校 ①学級活動 ②家庭・技術家庭 ③体育・保健体育 ④総合的な学習⑤生活(2)食に関する指導が学校全体で計画的にできたと言えた学校の割合 72.6%</p>	女性が輝くまちづくり推進課 (さんかく岡山)
		<p>○男性のための料理講習会（再掲） 【内容】望ましい食習慣や知識の普及、生活習慣の改善、健康増進・健康な地域づくり 【対象】健康づくりに関心のある地域の男性 【場所/実績】各地区公民館等/83地区、延べ1737人</p>	保健体育課
		<p>○スクールランチセミナー 【内容】食生活に関心を持たせ、望ましい食習慣の育成を目指して、栄養教諭・学校栄養職員が中心になり、「早寝 早起き 朝ごはん」をテーマに、長期休業中に中学校区の公共施設や各学校施設や各学校施設を使用して、保護者を交え調理実習と食指導を実施する。 【対象】児童生徒とその保護者 【実績】36全中学校区45会場で実施 参加者数 1,261人</p>	健康づくりの課
	<p>○スパー食育スクール事業における成果の普及授業 【内容】各小学校での食育の一層の充実を図るため、スパー食育スクール授業で得られた成果をもとに、身体測定機器を用いた測定機や実態把握（テータ）等の客観的な数値を示すことにより、成長期にある児童生徒や保護者等に自ら生活を見直す機会を与え、食への興味関心を喚起し、よりよい食生活・生活習慣・健康意識を向上させた。 【対象】児童生徒や保護者等 【実績】実態把握（テータ）や身体測定地の客観的な数値をもとに、食に関する指導を行ったと言えた学校の割合(%) 65.4%</p>	保健体育課	
	<p>○家庭・地域との連携を図る活動 【内容】学校給食への理解や関心を高め、給食活動や食事のマナーなどの実態を把握し、家庭における食生活やしつけのあり方について具体的な課題を見出すことができるように、各小学校で学校や家庭、地域の実情に応じて創意工夫して親子給食や給食試食会、招待給食などを実施した。 【対象】保護者、就学前の子ども、地域住民、生産者等 【実績】126校/127校、284回、延べ参加者数7,095人</p>	保健体育課	

重点目標5

施策の方向性	具体的施策	平成27年度に実施した主な施策	担当課
2	食育の推進	○公民館主催講座の開催 【内容】食習慣や食に関する知識を学ぶ講座を開催 【実績】19公民館 22講座。延べ1,810人参加。	公民館
	生涯を通じた健康づくりに対する支援	健康診査受診の推進 乳がん、子宮がん検診の無料クーポン券の交付 【目的】クーポン券の配布・個別勧奨により継続的な受診行動の定着化を図ることで、がん死亡のリスク軽減を図る。 【対象】乳がん：20歳女性、乳がん：40歳女性 【実績】子宮がん：配布数3,554人 受診者420人 乳がん：配布数5,770人 受信者1,952人	健康づくり課
3	「こころの健康づくり」の推進	○こころの健康相談 【目的】こころの健康相談に関する相談体制を充実するため専門医が直接相談にあたる。 【対象】岡山市在住市民 各保健センターにおいて、隔月1回 定員1日4人 相談者61人 【実績】28回/年	健康づくり課
	健康をおびやかす問題について の対策の推進	HIV/エイズや性感染症に関する教育の推進と予防のための啓発 ○エイズ・性感染症・性教育出前講座（再掲） 【内容】学校や地域等幅広い対象にエイズ・性感染症についての正しい知識の普及啓発を行い、性について見つめなおす機会を充実する。 【実績】76回 15,716人（内訳）小学校16回、中学校28回、高等学校3回、専門学校19回、専門学校3回、特別支援学校6回	保健課
3	健康をおびやかす問題について の対策の推進	○教職員を対象とした性と性感染症に関する研修会の実施（再掲） ○「世界エイズデーin岡山」の開催 【内容】一般市民にエイズや性感染症について正しい理解を促し、予防する知識の普及を図る。 【実施日/場所/内容】10月17日、10月18日、10月24日/中国学園大学・山陽学園大学/就実大学・就実短期大学/大学祭のイベントでエイズに関するクイズ、エイズキルト展示、パネル展、その他市役所ロビーにてパネル展を開催（11月27日、11月30日） 【対象/参加人数】一般市民/約332人	保健課
	健康をおびやかす問題について の対策の推進	HIV/エイズや性感染症に関する教育の推進と予防のための啓発 ○エイズ・性感染症ホットライン・相談事業の実施 【内容】性行為によって感染する病気に伴って電話相談及び面接相談を行う。 【対象/実績】一般市民/電話・窓口での相談1856件（男性1,225件、女性631件、内ホットライン873件）、検査時相談件数延べ983件 ○薬物乱用防止教育に関する推進啓発 【内容】岡山市学校保険部会で薬物乱用防止教育の実態調査の結果報告や各校での教育推進を保健体育課より依頼 【対象】養護教諭・保健主事 【実績】薬物乱用防止教室実施率：小学校74.2% 中学校100%	保健課 保健体育課

重点目標5

施策の方向性	具体的施策	平成27年度に実施した主な施策	担当課
	薬物乱用防止教育の充実	<p>○薬物乱用防止教育用資料等の送付 【内容】薬物乱用防止に関連する教材 【対象】小学校6年保護者 【配布時期】H28年2月</p> <p>○薬物乱用防止普及啓発事業 【内容】「薬と健康の週間」事業の一環として、覚醒剤等薬物乱用防止の普及啓発を目的とし、パネル展示、DVD上映、おくすりクイズ、啓発資料の配布等を行った。 【実施日/場所】平成27年10月24日/岡山ふれあいセンター 【対象者/実績】一般市民/おくすりクイズ約200名参加、啓発資料約300部配布</p> <p>○薬物乱用防止キャンペーン 【内容】市民に対し、薬物乱用の怖さ、違法薬物使用の恐ろしさの周知徹底を図り、健康と安全の大切さを知ってもらうことを目的とし、パネル展示、啓発資料の配布等を行った。 【実施日/場所】平成27年10月4日/岡山駅東口駅前広場 【対象者/実績】一般市民/約3,000名参加</p> <p>○危険ドラッグチラシの配布 【内容】最近問題になっている危険ドラッグの危険性、有害性について正しく理解してもらうため、チラシの設置を大学へ依頼するとともに、各種イベントで配布を行った。</p> <p>○新成人への薬物乱用防止普及啓発 【内容】新成人を対象に送付される「20歳のパスポート」に、危険ドラッグに関する記事を掲載し、若年層への周知を図った。</p>	保健体育課 保健管理課 保健管理課 保健管理課 保健管理課
3	健康をおびやかす問題についての対策の推進		

重点目標6

	施策の方向性	具体的施策	平成27年度に実施した主な施策	担当課
1	行政分野における女性の参画の促進	市の審議会等における女性委員の参画状況の定期的な把握と目標の早期達成	<p>○審議会等の設置並びに運営状況の調査の実施 【目的】各課で所管している審議会等の構成状況を把握する。 【対象】各所管課 【調査時期】4月実施 【主体】行政事務管理課、女性が輝くまちづくり推進課 【調査結果】女性比率41.5%(H28.4.1)</p> <p>○協議会等の設置並びに運営状況の調査の実施 【目的】各課で所管している協議会等の構成状況を把握する。 【対象】各所管課 【調査時期】4月実施 【主体】行政事務管理課、女性が輝くまちづくり推進課 【調査結果】女性比率18.2%(H28.4.1)</p> <p>○審議会等における積極的改善措置 【内容】男女共同参画専門委員会において、男女いずれの委員も40%以上となることを満たすことができず、審議会の委員選任について審査を行う。</p> <p>【審査件数】9件</p>	行政事務管理課 女性が輝くまちづくり推進課
2	企業、教育機関、その他の各種機関・団体等における女性の能力発揮のための取組の促進	女性の市職員の管理職への任用 企業や各種団体における女性の能力発揮のための積極的取組（ホジティブ・アクション）への働きかけ	<p>○女性職員の登用 【目的】能力・実績主義の採用により、性別に関わらず職員一人ひとりの能力・実績に応じた登用を行う。 【対象】市職員 【実績】女性管理職の割合 9.5%(H28.4.1)</p> <p>○事業者表彰の実施（再掲）</p> <p>○女性活躍シンポジウムの実施 【内容】市民・市内企業における女性活躍の気運の醸成を図るため、「企業における女性活躍の重要性」について、「企業での女性の活躍事例、女性活躍は企業の経営面からのメリットとなること等」をテーマとするシンポジウムを開催。 【実績】来場者277人 ○市内企業に勤める女性による座談会の実施 【内容】市民・市内企業における女性活躍の気運の醸成を図るため、市内企業に勤める女性の「仕事に対する思い、家庭生活との両立に関する工夫、悩みなど、等身大の姿」を話し合う座談会を開催。 【実績】出席者4名 ○女性活躍プログラムの開催 【内容】市内企業で働く女性社員のキャリア形成を支援するため、研修プログラムを実施。 【対象】岡山市内の事業所に勤務している女性社員及びその上司 【実績】受講者 女性社員25人、上司21人 ○市内企業紹介事業（再掲）</p> <p>○「さんかく岡山」主催事業 【内容】実施日／場所／参加者数 ①「企業における女性の活躍促進 女性部下を持つ男性管理職に知ってほしいこと」／2月4日／岡山シティミュージアム／34人 ②「企業における女性の活躍促進 女性の力をこれからの企業経営にどう活かすのか」／3月16日／岡山シティミュージアム／18人</p>	人事課 女性が輝くまちづくり推進課 女性が輝くまちづくり推進課

重点目標6

施策の方向性	具体的施策	平成27年度に実施した主な施策	担当課
2	<p>女性の再就職支援の充実</p> <p>女性の創業支援の充実</p>	<p>○岡山マザーズハローワークとの連携「さんかく岡山」にてマザーズハローワーク出張相談の実施</p> <p>○女性の再就職支援事業補助 【内容】再就職への動機づけや再就職に必要なスキル等の向上をめざし、創意工夫のもとに実施する事業を支援する。 【補助事業者】1者（講座の開催） 【実績】受講者 27人</p> <p>○マザーズハローワーク出張相談 【内容】就職希望のある育児中の女性に対して、ハローワークと共同で、岡山ふれあいセンター、南ふれあいセンターにて個別相談を行う。（月1回、全6回開催） 【実績】岡山ふれあいセンター、南ふれあいセンターにて7月から12月まで月1回開催。参加者延べ90人。</p> <p>○起業家塾の開催 【内容】意欲のある起業家を育成し、地域経済の活性化を図るために開講するもので、事業開始のための基礎的な事項から事業実施の事業計画書作成までを指導。（全6回） 【対象】市内在住の人、市内で事業を始めた人、開業間もない人 【実績】受講者23人（女性12人）うち2人（女性2人）が開業</p> <p>○女性限定の創業セミナーの開催 【内容】意欲のある女性企業家を育成し、地域経済の活性化を図るために開講するために開講するもので、財務、マーケティング等の開業の基礎知識を1日で学ぶ。 【対象】市内在住の人、市内で事業を始めた人、開業間もない人 【実績】第1回6名 第2回1名 第3回8名</p>	<p>女性が輝くまろちくり推進課</p> <p>産業振興・雇用推進課</p> <p>産業振興・雇用推進課</p> <p>産業振興・雇用推進課</p>
3	<p>方針決定過程への女性の参画の促進</p> <p>農山漁村における女性の参画目標の策定と早期達成</p> <p>女性の能力開発と適性な評価</p>	<p>○出前講座の実施（再掲）</p> <p>○「男女共同参画のつどいin岡山」の開催（再掲）</p> <p>○岡山市農業振興ビジョンにおける家族経営協定の数値目標の設定 【内容】岡山市農業振興ビジョンの重点施策の一つに「担い手の確保・育成」を掲げ、農業経営主とその配偶者や後継者がともに意欲と能力を十分に発揮できるよう家族経営協定締結数を数値目標として設定。 【策定年月/計画期間】21年3月/10年間 【実績】27年度 120件</p> <p>○岡山市女性農業者連絡協議会 【内容】岡山市女性農業者が地域発展のリーダーとして、本市農業の発展及び農村生活の向上に寄与する目的で設置した連絡協議会の先進地視察研修を実施。 【実施日/視察先】H27.9.8/兵庫県加西市ほか 【実績】参加者17人</p>	<p>女性が輝くまろちくり推進課</p> <p>農林水産課</p> <p>農林水産課</p> <p>農林水産課</p>

重点目標6

施策の方向性	具体的施策	平成27年度に実施した主な施策	担当課
3	<p>農林水産業における政策・方針決定過程への女性の参面の拡大</p> <p>農業委員等への女性の登用の促進</p>	<p>○岡山市農林水産女性部協議会 【内容】農林水産業に携わる女性の地位向上と社会参加の促進をめざし、地域の発展に寄与することを目的に設置された協議会及び施設の視察研修を実施。 【実施日／視察先】H27.9.25／兵庫県姫路市 【実績】参加者78人</p> <p>○家族経営協定締結の啓発・支援 【締結件数】(H28.3.31累計)120件／(対前年比)9件増</p> <p>○女性農業者の育成 【内容】総会等において農業委員会事務局より農業委員等の女性の登用に関する説明を行い機運の醸成を図った。 ○女性認定農業者の育成 【内容】認定農業者の申請受付相談等で、家族経営協定に関する説明等を行い、女性認定農業者の育成増進を図った。 【実績】認定農業者数665人（うち女性35人：5.2%）</p> <p>○女性農業委員活動の促進（女性農業委員4名） 【内容】女性農業委員の活動（食育教育と地産地消の推進） ①「王「千種白鳳」の袋かけ作業（H27.5.21）と収穫（H27.7.10）。（東区瀬戸町鍛冶屋の千種小学校の3年生30人） ②女性農業委員を中心とした学校給食への食材提供 ③「おみやま女性農業委員の会」総会（H27.6.29） ④中国・四国ブロック女性農業委員研修会（H27.11.5～6 松江市） ⑤女性農業委員活動推進シンポジウム（H28.3.9～10 東京都）</p>	農林水産課 農林水産課 農林水産課 農業委員会事務局
4	女性の人材養成と情報の提供	<p>○さんかくカレッジ（基礎コース・専門コース）の開催（再掲）</p> <p>○女性活躍プログラムの開催（再掲） ○市内企業紹介事業（再掲）</p> <p>○生涯学習支援システム 【内容】施設案内や学習機会など、各種の生涯学習情報を登録し、市民の学習に必要な情報を提供する。 【実績】女性登録者335人 男性登録者471人 合計806人（H28.3末）</p>	女性活躍課 （さんかく岡山） 女性活躍課 生涯学習課

重点目標7

施策の方向性	具体的施策	平成27年度に実施した主な施策	担当課
<p>1</p> <p>男女平等に関する世界の取組についての理解と国際協力・交流の促進</p>	<p>世界の動きや国際的な取組等についての情報提供及び啓発</p> <p>持続可能な開発のための教育（ESD）の推進</p>	<p>平成27年度に実施した主な施策</p> <p>○「さんかく岡山」市民協働事業 【内容/実施日/場所/対象/参加者数】国際女性デーin岡山 柴田れいこ写真展&講演会「私たちの人生と戦争」ーそれでも生きねばならなかった」/写真展3月3日～21日、講演会3月6日/さんかく岡山/272人（写真展216人、講演会56人）</p> <p>○国際交流ふれあい講演会の開催 【内容】友好交流サロンにおいて、外国人市民や海外での貴重な体験を持つ日本人を講師とした、市民の国際理解を深めるための講演会の開催。平成27年度は「日本人と欧米人の関係：価値観の違いとカルチャーショック」（5月）、「アルゼンチン共和国の紹介」（7月）、「ネパールって、実はすごいんです」（9月）、「ケニアで教わったこと」（1月） 【実績】延べ142名参加</p> <p>○「持続可能な開発のための教育（ESD）」の推進 【内容】 ①市立小中学校を対象としたESD研修会の実施及び校内研修会への講師派遣 ②実践事例集の作成・配布 ③ユネスコスクール推進校が地域と連携して行うESD実践活動に対する費用助成 ④学校間ネットワークを推進する学校の指定 ⑤大学・企業・NPO、ユネスコスクール等でコンソーシアムを形成し、地域と協働したESD活動を推進 【実績】 ①研修会開催1回、校内研修会への講師派遣10回 ②2月に全市立小・中・高等学校に配布 ③ユネスコスクール51校が対象 ④推進校に4校を指定 ⑤推進会議を3回開催</p> <p>○「持続可能な開発のための教育（ESD）」の推進 【内容】 ①学校や公民館などにおける持続可能な社会づくりに対する教育・広報・啓発活動 ②ESDに関わる学校や団体のネットワークづくり/246団体 ③持続可能な社会づくりのための教育を行っている学校や団体等に助成金を交付/30団体、ユネスコスクール51校 ④メルマガリストによる情報交換/登録者数 538 ⑤フェイスブックでのESD情報発信/いいね数 1,178 ⑥ESDカフェを開催/13回、延べ292人 ⑦「おかやまESDウィーク」としての事業取りまとめと周知広報、冊子配布/65事業、2万部 ⑧ESD岡山アワードを実施して世界の優良事例を顕彰/グローバル賞2件、岡山地域賞2件</p>	<p>国際課</p> <p>指導課</p> <p>ESD推進課</p>
<p>2</p> <p>岡山市に暮らす外国人への支援及び地域社会への参画促進</p>	<p>外国人のための相談、情報提供の充実</p>	<p>○「さんかく岡山」にて「ESDに関連する記事等」の掲示の実施（再掲）</p> <p>○外国人市民向け相談窓口 【内容】本市在住の外国人市民から寄せられる行政手続きや生活相談について、国際課の言語担当者（英語・中国語・ハンダ語）が通訳として対応。 【実績】303件</p>	<p>国際課</p>